

ICT地域活性化ポータル

従前の「地域情報化の推進」サイトの構成・デザイン等を見直し、全面的に改修。地方公共団体を主な利用者と想定し、一元的に幅広く情報を発信することを目指して①「ICT地域活性化事例100選」、②「ICT地域活性化大賞」受賞事例及び③「ICT地域活性化支援」施策を整理して掲載。 ※平成30年4月25日公開

トップページ スマホでもスムーズに閲覧

ICT地域活性化事例100選
 テーマ別、人口別、地域別……
 などのカテゴリから優良事例を探せる

ICT地域活性化大賞
 受賞事例一覧からも事例を参照できる

個別事例のページ
 概要、効果、費用等のデータを掲載

2017年度 大賞

ICTを活用した市民協働で多様な子育てニーズと地域人材活用を両立

ひぐまっぽ：ICTを活用したヒグマ出没情報収集と共有の取り組み

| | |
|---------------|--|
| 関連キーワード | 自治体 / オープンデータ活用 / 地域活性化大賞 2017 / 人口15万人以下 / 自治体 奈良県本吉山村 |
| 事業概要 | ヒグマ出没情報を収集・視覚化 関係団体の出没状況を取り人とヒグマの「あつれき」を抑制! |
| 事業実施自治体に関する情報 | 北海道岩手県 道南20市町村 人口(平成27年国勢調査): 15,946人 |
| 事業実施団体 | 森のくまさんズ(北海道森町 他) |
| 効果 | ひぐまっぽ導入による業務の効率化によって、地域全体で66%のコスト削減。(道南20市町村が1年間利用した場合)。他、GIS化作業がある市町村もあるため、それらを含めるとさらにコストダウン。 収集情報のオープンデータ化により、情報ベースでの自由な分析や集約なども可能となり、現在はLINE botを民間団体が製作中。また、これによる報告システムなどの提案も受け、新しい可能性が見えてきている。 |
| 導入費・運用費 | 導入費(単位:千円) 500 運用費(単位:千円) |

